

令和8年1月10日

保護者の皆様

羽曳野市立埴生南小学校  
校長 黒木 悟

## 2学期チーム担任制アンケートから

新春の候 いつも本校教育活動にご理解ご協力ありがとうございます。3学期がスタートしましたがどうぞよろしくお願いいたします。さて、1学期同様、2学期末にも6年生で実施しておりますチーム担任制についてアンケートを行いました。

まず

### チーム担任制とは

**☆学級の担任を固定しないで、一定期間で担任を交代する学校運営の仕組み**

(本校6年生は、およそ1カ月で担任を交代します)

### チーム担任がめざすもの

本校は小学校6年間を通じて子どもたちを学習面、体力面、そして協力する力、協調する力など集団の中で育まれる様々な力を育てるように努力しております。

6年生で実施するチーム担任制もその一つで、6年間の集大成として、子どもたちが固定の担任から脱却し、自分たちで協力して集団を形成できるか、また、助け合いや励ましあいができるかなど6年担任団で見守りながら子どもたちを育てていく仕組みです。本年度も授業以外の様々な学校場でそれぞれの先生が関わり、相談にのり、アドバイスや指導をし、子どもの力を信じて取り組みを進めています。

きっと、中学校に進学した際に自立的に周りに関わり、自分自身の世界を広げていける力になると信じています。

### チーム担任がもたらす副産物

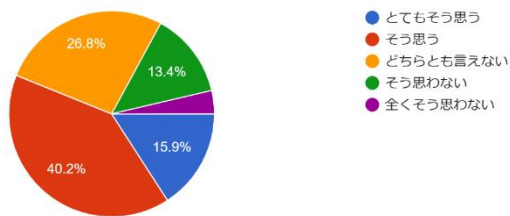
チーム担任制では、同時に教科担任制(同じ先生が同じ教科を教えること)になります。どのクラスも同じ先生から学ぶので、授業の平等性が保たれます。また、得意な分野を先生が担当することになるので授業の質が向上することが期待できます。

また、話しやすい先生、質問しやすい先生、厳しく叱ってくれる先生、相談しやすい先生、など子どもが複数の先生と関り社会性を身につけることにつながります。

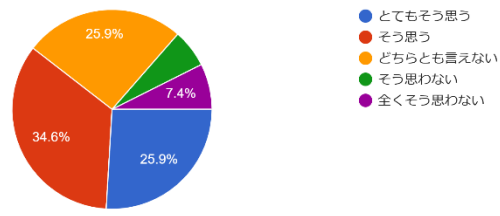
担任の先生が～してくれないなど、自分以外を要因にする気持ちをなくし、自分自身で自分の道を切り開く気持ちや他者と協力してより良い集団を形成する資質を磨いていきます。

# 児童のアンケート（１２月実施）まとめ

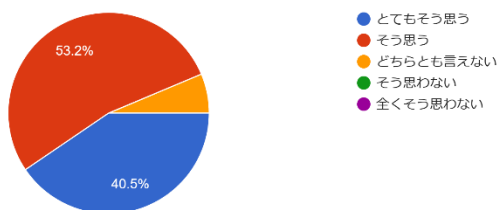
Q 1 担任の先生がローテーションで代わることに魅力を感じる  
82 件の回答



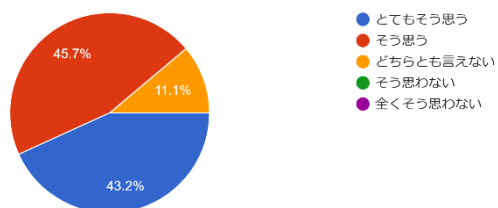
Q 1 担任の先生がローテーションで代わることに魅力を感じる  
81 件の回答



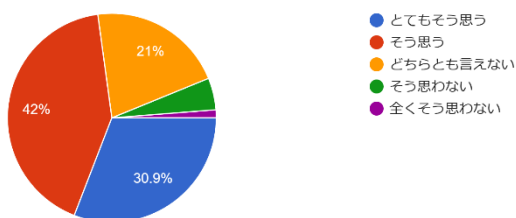
Q 2 どの教科の授業でも決まりを守って学習している  
79 件の回答



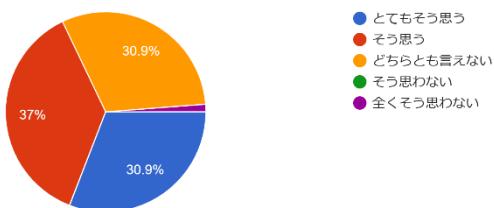
Q 2 どの教科の授業でも決まりを守って学習している  
81 件の回答



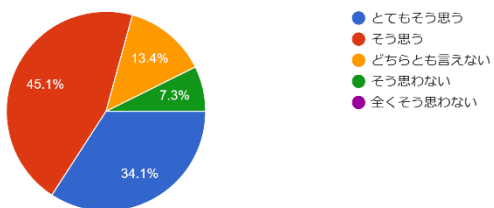
Q 3 各教科で先生が代わることで、学習内容はよくわかるようになった  
81 件の回答



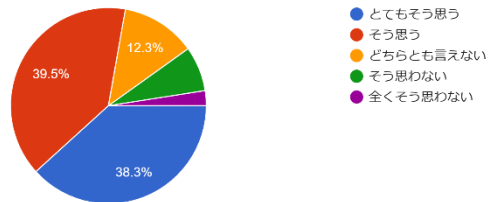
Q 3 各教科で先生が代わることで、学習内容はよくわかるようになった  
81 件の回答



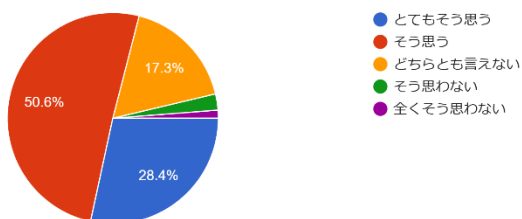
Q 4 教科の先生が変わっても、クラスでのルールは変わらない  
82 件の回答



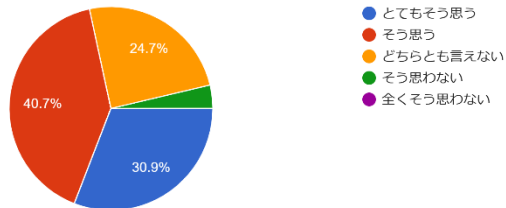
Q 4 教科の先生が変わっても、クラスでのルールは変わらない  
81 件の回答



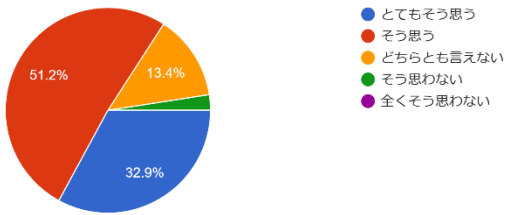
Q 5 話し合いの場面では、どの授業でも自分の考えや意見を言いたいと感じる  
81 件の回答



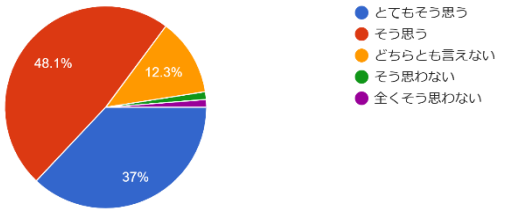
Q 5 話し合いの場面では、どの授業でも自分の考えや意見を言いたいと感じる  
81 件の回答



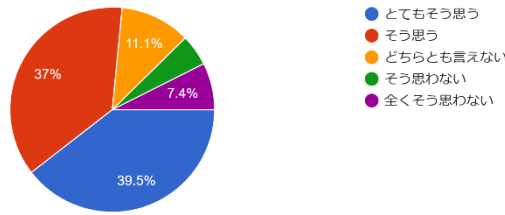
Q6 クラスでの活動を通じて、いろいろな先生の方考え方に接することができると思う  
82 件の回答



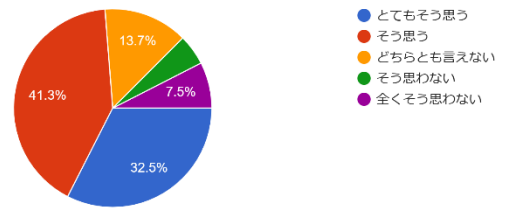
Q6 クラスでの活動を通じて、いろいろな先生の方考え方に接することができると思う  
81 件の回答



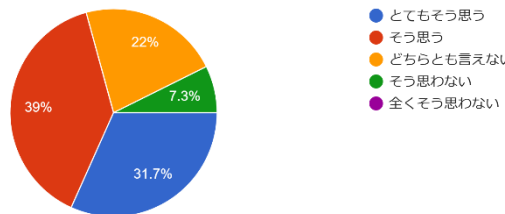
Q7 学校生活で困ったことがあれば、相談できる先生がいる  
81 件の回答



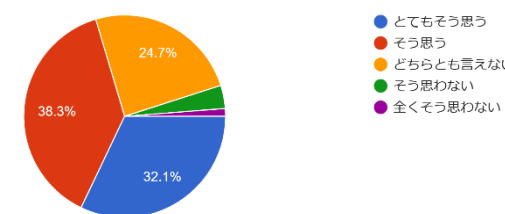
Q7 学校生活で困ったことがあれば、相談できる先生がいる  
80 件の回答



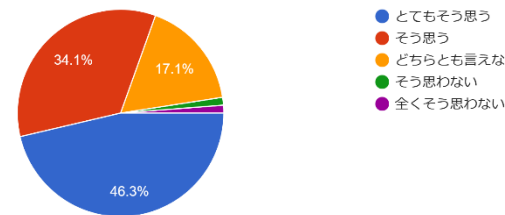
Q8 自分は、いろいろな先生と関わっている  
82 件の回答



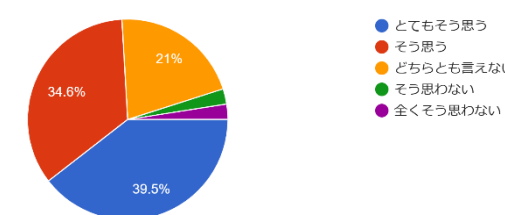
Q8 自分は、いろいろな先生と関わっている  
81 件の回答



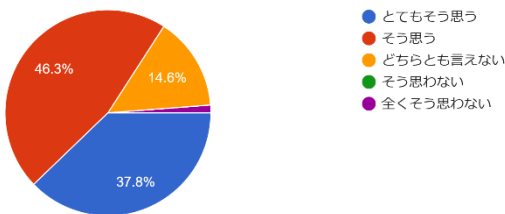
Q9 自分のことを理解してくれる先生がいる  
82 件の回答



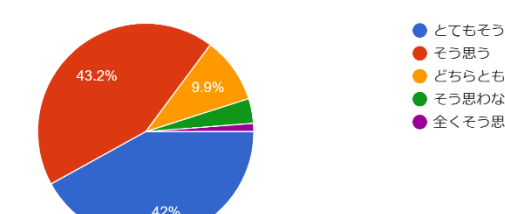
Q9 自分のことを理解してくれる先生がいる  
81 件の回答



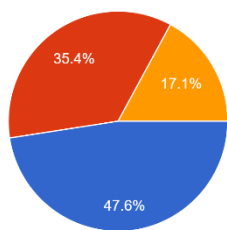
Q10 いろいろな先生の良さがわかる  
82 件の回答



Q10 いろいろな先生の良さがわかる  
81 件の回答



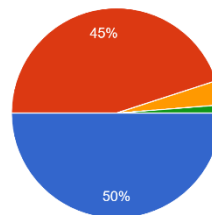
Q11 先生たちは、みんなで自分たちを育てようとしてくれていると思う  
82 件の回答



● とてもそう思う  
● そう思う  
● どちらとも言えない  
● そう思わない  
● 全くそう思わない

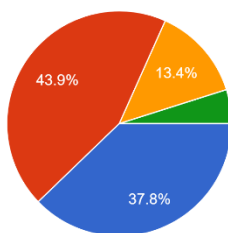


Q11 先生たちは、みんなで自分たちを育てようとしてくれていると思う  
80 件の回答



● とてもそう思う  
● そう思う  
● どちらとも言えない  
● そう思わない  
● 全くそう思わない

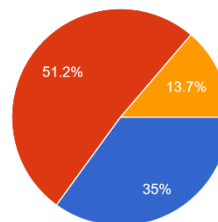
Q12 先生たちは、それぞれ自分に関わってくれる  
82 件の回答



● とてもそう思う  
● そう思う  
● どちらとも言えない  
● そう思わない  
● 全くそう思わない

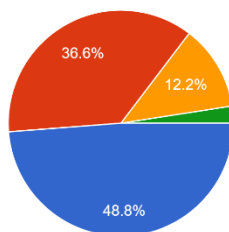


Q12 先生たちは、それぞれ自分に関わってくれる  
80 件の回答



● とてもそう思う  
● そう思う  
● どちらとも言えない  
● そう思わない  
● 全くそう思わない

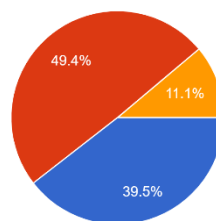
Q13 先生たちは、自分たちの話をよく聞いてくれる  
82 件の回答



● とてもそう思う  
● そう思う  
● どちらとも言えない  
● そう思わない  
● 全くそう思わない



Q13 先生たちは、自分たちの話をよく聞いてくれる  
81 件の回答



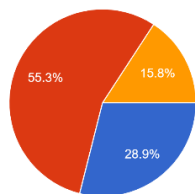
● とてもそう思う  
● そう思う  
● どちらとも言えない  
● そう思わない  
● 全くそう思わない

児童アンケートの結果を比較すると、全体的には 1 学期と同じような傾向がみられました。肯定的な回答が大きく向上した項目として「先生たちはみんなで自分たちを育てようとしてくれている」が 83%から 95%と飛躍的に高まりました。これは本制度が最もめざす重要な目的であることから、子どもたちに実感として感じてもらえていることがわかりました。同様に「先生たちは、それぞれ自分に関わってくれる」81.7%⇒86.2%、「先生たちは自分たちの話をよく聞いてくれる」85.4%⇒88.9%と増加がみられ「困ったことがあれば、相談できる先生がいる」76.5%⇒73.8%と微減がありましたが高い状態がみられました。現状このチーム担任制の最も重要なファクターである複数の先生と児童との関係構築が出来ていることを示す結果になりました。また、「いろいろな先生の良さがわかる」という項目において 85.2%から 84.1%と微減ながら 8 割を超える児童が肯定的な回答をしています。それぞれの先生方の個性を理解し良さを感じとれるということは、子どもたちが多様な人との関りを肯定的に受け止めながら視野を広げ人間関係を広げていく土壌になっていくと感じました。一方、授業や学習に関する項目「各教科で先生が代わることで、学習内容が良く分かるようになった」72.9%⇒67.9%「話し合いの場面で、自分の考えを言いやすいと感じる」79%⇒71.6%では、肯定的な回答の減少が見られました。この点を今後の課題と捉え教科担任制の利点を最大限に活かしながら、すべての児童が確かな手ごたえを感じられるように授業の充実に取り組んでまいります。

# 保護者のアンケート（１２月実施）まとめ ７月実施分と比較

Q1 子どもは、６年生での学校生活を楽しんでいると思う

38 件の回答

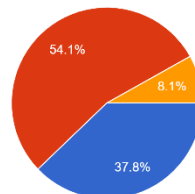


- 1 とてもそう思う
- 2 そう思う
- 3 どちらとも言えない
- 4 そう思わない
- 5 まったくそう思わない



Q1 子どもは、６年生での学校生活を楽しんでいると思う

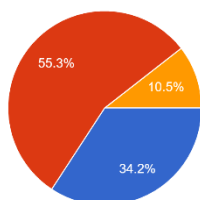
37 件の回答



- 1 とてもそう思う
- 2 そう思う
- 3 どちらとも言えない
- 4 そう思わない
- 5 まったくそう思わない

Q2 子どもは、この制度のもとで多くの教員と関わることができると思う

38 件の回答

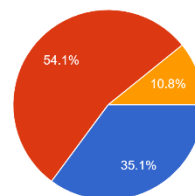


- 1 とてもそう思う
- 2 そう思う
- 3 どちらとも言えない
- 4 そう思わない
- 5 まったくそう思わない



Q2 子どもは、この制度のもとで多くの教員と関わることができると思う

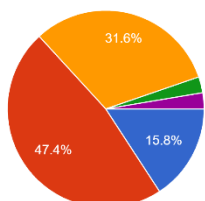
37 件の回答



- 1 とてもそう思う
- 2 そう思う
- 3 どちらとも言えない
- 4 そう思わない
- 5 まったくそう思わない

Q3 子どもは、質問や相談をしやすい教員を見つけていると思う

38 件の回答

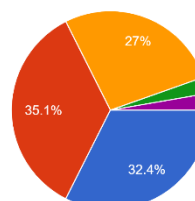


- 1 とてもそう思う
- 2 そう思う
- 3 どちらとも言えない
- 4 そう思わない
- 5 まったくそう思わない



Q3 子どもは、質問や相談をしやすい教員を見つけていると思う

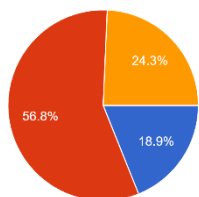
37 件の回答



- 1 とてもそう思う
- 2 そう思う
- 3 どちらとも言えない
- 4 そう思わない
- 5 まったくそう思わない

Q4 子どもは、クラスや授業でいろいろな教員の考え方に接することができると思う

37 件の回答

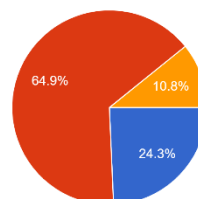


- 1 とてもそう思う
- 2 そう思う
- 3 どちらとも言えない
- 4 そう思わない
- 5 まったくそう思わない



Q4 子どもは、クラスや授業でいろいろな教員の考え方に接することができると思う

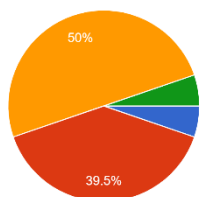
37 件の回答



- 1 とてもそう思う
- 2 そう思う
- 3 どちらとも言えない
- 4 そう思わない
- 5 まったくそう思わない

Q5 子どもは、教科で担当教員が代わることにより授業がわかりやすいと感じている

38 件の回答

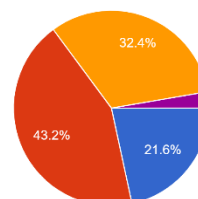


- 1 とてもそう思う
- 2 そう思う
- 3 どちらとも言えない
- 4 そう思わない
- 5 まったくそう思わない



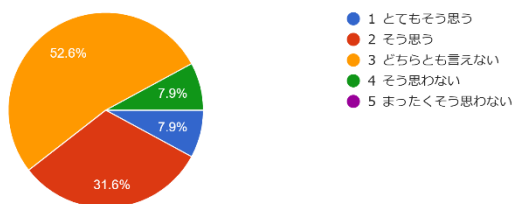
Q5 子どもは、教科で担当教員が代わることにより授業がわかりやすいと感じている

37 件の回答

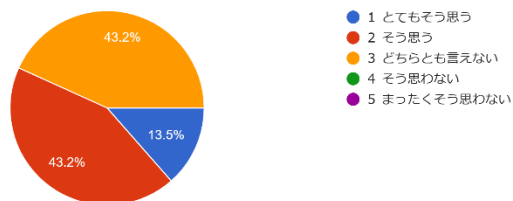


- 1 とてもそう思う
- 2 そう思う
- 3 どちらとも言えない
- 4 そう思わない
- 5 まったくそう思わない

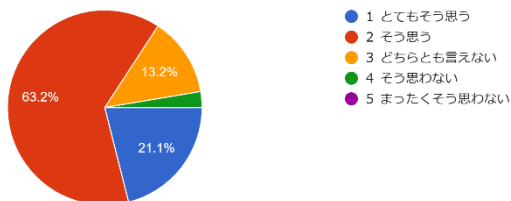
Q6 子どもは、話し合いの場面では、どの授業でも自分の考えや意見を発表しやすいと感じている  
38 件の回答



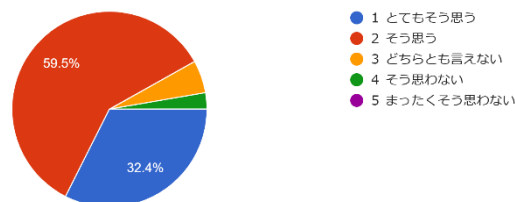
Q6 子どもは、話し合いの場面では、どの授業でも自分の考えや意見を発表しやすいと感じている  
37 件の回答



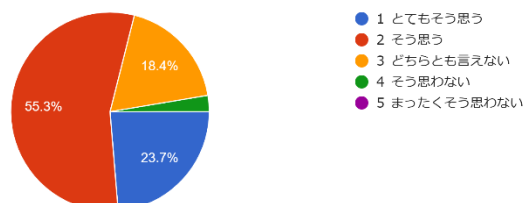
Q7 子どもの友人関係は良好である  
38 件の回答



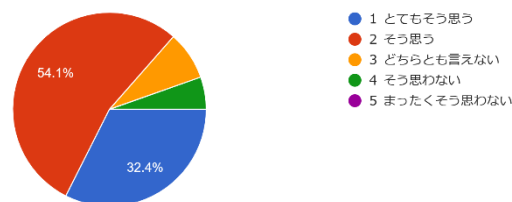
Q7 子どもの友人関係は良好である  
37 件の回答



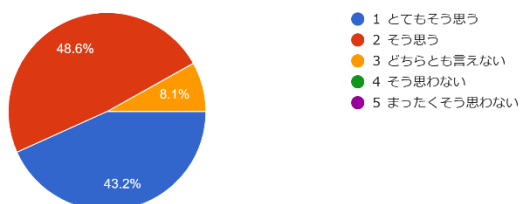
Q8 子どもが困っていることなどに、教員は丁寧に对应してくれている  
38 件の回答



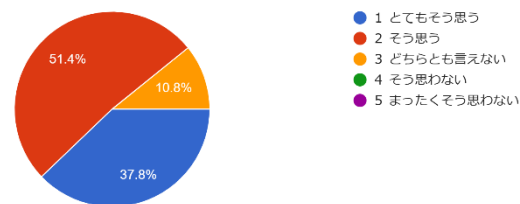
Q8 子どもが困っていることなどに、教員は丁寧に对应してくれている  
37 件の回答



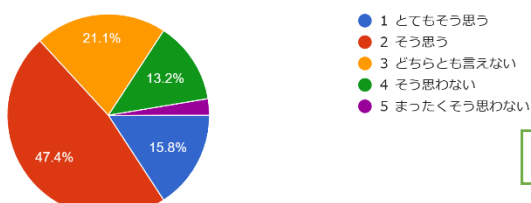
Q9 教員はみんなで子どもを育てようとしてくれている  
37 件の回答



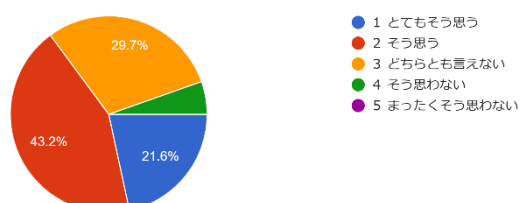
Q9 教員はみんなで子どもを育てようとしてくれている  
37 件の回答



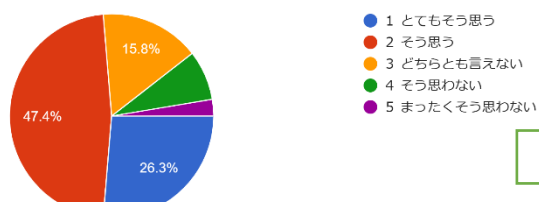
Q10 「学年(チーム)担任制」は、複数の教員が対応するので安心できる  
38 件の回答



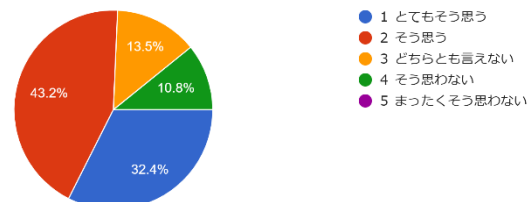
Q10 「学年(チーム)担任制」は、複数の教員が対応するので安心できる  
37 件の回答



Q11 自分(保護者の方)にとって、相談しやすい教員がいる  
38 件の回答

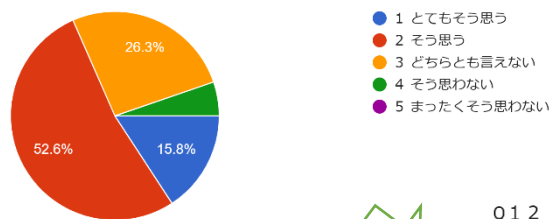


Q11 自分(保護者の方)にとって、相談しやすい教員がいる  
37 件の回答



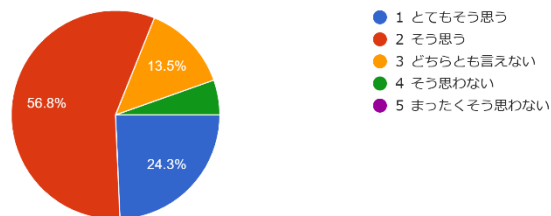
Q12 自分(保護者の方)にとって、「学年(チーム)担任制」のしくみは十分に理解できている

38 件の回答



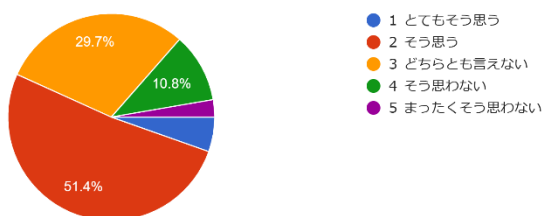
Q12 自分(保護者の方)にとって、「学年(チーム)担任制」のしくみは十分に理解できている

37 件の回答



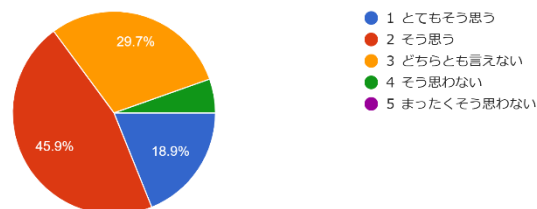
Q13 「学年(チーム)担任制」は、お子様にとって良い効果があるように思う

37 件の回答



Q13 「学年(チーム)担任制」は、お子様にとって良い効果があるように思う

37 件の回答



保護者アンケートの結果を比較するとほぼ全質問項目において「どちらとも言えない」の回答が大幅に減少しており、また、「チーム担任制の仕組みを十分理解できている」の割合が 68.4%から 81.1%まで大幅に向上していました。これは、このチーム担任制への理解が進んでいることがわかりました。学校の行事等様々な場面で保護者の方々にご協力をいただく中でこのチーム担任制の理解をしていただけたことをありがたく思います。さて、7月のアンケートと比較すると肯定的な回答が全体的に増加しております。その中で特に顕著な点を挙げると「子どもは6年生の学校生活を楽しんでいると思う」84.2%⇒91.9%と大幅に増加しております。このチーム担任制の仕組みの中で子どもたちの学校生活への満足度が向上していることをご家庭からみて感じていただけている結果になりました。また、「子どもは、クラスや授業でいろいろな教員の考え方に接することができていると思う」75.7%⇒89.2%と児童対象の結果と同様、保護者の皆さんも様々な先生方の多様な考え方に触れていることにご理解いただけることがわかりました。子どもたちは様々な先生の考え方に触れて社会性の涵養につながることを思っております。自由意見の欄では、課題として「先生方の考え方が一致していない」「相談事がしにくい」と感じる意見がありました。一方で、「教科担任は効果的であり、どの授業も楽しいと言っています」「たくさんの先生に携わって頂いて皆様で育てて頂いている感じがします」などなど本当に多くの励ましや応援の声をいただきました。ありがとうございます。課題については、担任団の情報交換を更に密にすることや6年担任団すべてが相談窓口であることについて情報発信していくことに努めてまいりたいと思います。6年生の保護者の皆様、アンケートへのご協力ありがとうございました。3学期も引き続き学校教育へのご理解ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。